

科目区分：人間科学科目

授業科目名	生体の構造（英語で読む分子生物学）				学期	曜日	校時
英語名	Structural and Molecular Biology（Molecular Biology Course: using English scientific journals）						
担当 教官名	松山俊文	単位数	2単位	必修 選択	選択	後期	木曜日 3校時
授業のねらい・内容・方法							
<p>分子生物学とは、生命現象を分子の言葉で記述する学問である。そこで生まれた数々の発見は、我々の生命観に幾度となく変更を迫るものであった。それらの発見の多くは Nature, Cell, Science など一流誌と呼ばれる科学雑誌に掲載されてきた。</p> <p>ところがこれらの科学雑誌の論文を自分で読もうとしても取付きにくく諦めてしまうのが大半である。そこで、この授業ではステップバイステップで少しずつ原著論文を解説しながら読み進め、論文を通して読む喜びを知ってもらおうと考えている。</p> <p>最初は高く見えたハードルが論文を読み通すことによって低くなることを実感して欲しい。この授業の最終的なねらいは自らが勝手に設定したハードルを取り払い自分の中の可能性を広げることで、以後の学習、実習につなげるところにある。</p>							
テキスト、教材等							
教科書は用いず、授業計画に沿ったプリント資料を配付する。必要時には英和辞典等（電子辞書可）の持参を指示する。							
対象学生	成績評価の方法				教官研究室		
全学部 ただし、高校で習う生物程度の知識を有すること。	授業への参加状況、課題レポート、及び小テスト等を考慮して行う。						
授 業 計 画							
<p>第 1 回 オリエンテーション</p> <p>第 2 回 トピック 1 基礎的背景 1</p> <p>第 3 回 トピック 1 基礎的背景 2</p> <p>第 4 回 トピック 1 論文概説</p> <p>第 5 回 トピック 1 論文概説</p> <p>第 6 回 トピック 1 まとめ</p> <p>第 7 回 トピック 2 基礎的背景</p> <p>第 8 回 トピック 2 論文概説</p> <p>第 9 回 トピック 2 レポート作成（自習）</p> <p>第 10 回 トピック 2 レポート作成（自習）</p> <p>第 11 回 トピック 2 まとめ</p> <p>第 12 回 トピック 3 基礎的背景</p> <p>第 13 回 トピック 3 論文概説</p> <p>第 14 回 トピック 3 論文概説</p> <p>第 15 回 トピック 3 まとめ</p>							